第23号
宇障連
福田富一 栃木県知事揮毫

・発行責任者・
会長　麦倉仁巳
・編集・問合わせ先・
宇都宮市障害者福祉会連合会
〒320-0806
宇都宮市中央1-1-15
市総合福祉センター3F
・宇障連事務局・
TEL 637-7771
FAX 639-0663
・手話通訳専用・
TEL・FAX 636-1219
・印刷所・
藤崎印刷株式会社

「ありがとう 5周年」
～わく・わくショップU開設5周年販売イベントを開催～

5周年記念セレモニー

五月二十三日市役所一階ホールにて、わく・わくショップU五周年特別販売会が開催されました。

この事業については、何度か紹介していますが、宇都宮市内の障害者施設で働く利用者のみなさんの工賃向上を目指すために、施設の製品を販売するわく・わくショップUの設置、委託販売や出張販売先の開拓、下請けなどの役務作業の開拓を行なう、宇都宮市の事業です。

特に、わく・わくショップUは全国でも先駆けの、常設による施設製品の販売店です。

宇障連では、平成二十一年の事業開始以来、この事業を受託し運営しています。

市障がい福祉課の調査によりますと、この事業や障害者優先調達法による市役所内での施設への製品や役務の調達を通して、各施設の平均工賃は年々上がってきています。

わく・わくショップの売り上げもみなさまのおかげをもちまして年々増加しており、広く市民のみなさんに愛されるお店となっています。

販売日当日のセレモニーには、佐藤栄一市長にも参加いただき、「多くの人の努力により、順調に売り上げを伸ばしている。市役所以外にも店舗拡大をしてほしい」と、ご挨拶いただきました。

また、市のマスコットキャラクター「ミヤリー」と県障がい福祉課のマスコットキャラクター「ナイチュウ」も参加し、くす玉割りやお花の風船の配布等に協力してもらい、大活躍のお二人?でした。

じつは、この日の飾りつけに使った看板や風船、くす玉は事務局総出でつくりあげました。

この日は十九施設が参加し、パンや弁当、クッキー、野菜などの食品、そのほか、ビーズ細工やさをり製品、染物等の手工芸品などの製品を販売。各施設とも職員だけでなく利用者のみなさんが自分たちで作っている自慢の製品を自信をもって、売り込んでいました。

売り上げは全体で五十万円を超え、過去の販売会の売り上げを大きく超えることができました。

また、出張販売には新しい動きもでき、雀宮、姿川、豊郷の各地区市民センター、サン・アビリティーズ、とちのきファミリーランドでの販売が始まり、より多くの市民のみなさんに、お目にかかる機会が多くなってきています。

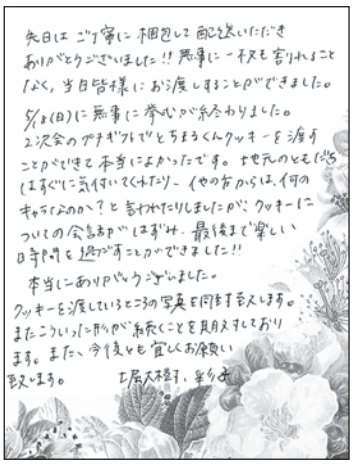
わく・わくショップUの五年間には様々な出来事がありましたが、最近私たちにとっても、うれしいお客さまがいらっしゃいました。

埼玉にお住まいの堀様から「結婚式の二次会でのプチギフトにわく・わくショップの製品を使いたい」と、うれしいお話をいただきました。新婦が宇都宮出身の方なのですが、わく・わくショップのホームページを見て連絡いただいたものです。

お二人から、当日のお写真とお手紙をいただきましたので、ご紹介いたします。

わく・わくショップU 売上の推移

21年度	7,642,190円
22年度	10,960,350円
23年度	11,861,755円
24年度	13,863,975円
25年度	14,636,715円


堀様から届いた結婚式のお写真とお礼状

宇障連事業 利用者の声

～宇障連の各事業の利用者からコメントをいただいたので紹介します～

同行援護サービスを利用して

小野美智子

私は、視覚に障害をもちながら、半世紀を過ぎるほど生きてきましたが、小さい頃は、弱視といってあまり混雑していない道路でしたら、自転車も乗れるくらいの視力でした。

今でも、一人歩きをしていますが、加齢とともに視力も落ち、最近は同行援護のサービスを受けるようになりました。

まず、ガイドヘルパーさんたちは、安全に誘導してくださることはもちろん、買い物をする時に品物の大きさや新鮮度合い、値段など、必要に応じて適切に教えてくださいます。また、季節ごとの町並みの景色なども、説明してくださいます。

先日、視覚障害者の団体の行事で、高根沢町の「元気あっぷむら」に出かけました。そこには、木々が生い茂り、鳥がさえずり、キスゲが咲いていました。五月のさわやかな風を感じながら、ゆっくりとガイドヘルパーさんと散策し、とても有意義なひとときを過ごすことができました。

けれど、人と人との関係ですから、ガイドヘルパーさんと利用する側との間に、時には不満が生じることも有るかと思います。そんな時は、相手のことを思いながら静かに問題点を話し合える関係になれるようお互いに気をつけることが大切だと考えています。そうすれば、問題は、解決できると思います。

最後に、私たち視覚障害者の目となって、お仕事してくださるガイドヘルパーさんには感謝の気持ちでいっぱいです。

手話通訳者派遣事業を利用して

福田　武久

私は、栃聴協（栃木県聴覚障害者協会）ソフトボール部に所属しており、事務担当という立場から、各種大会の手話通訳者派遣依頼について、宇障連が行なっている「手話通訳者派遣事業」（宇都宮市受託事業）を年間を通して利用させていただいております。

宇障連の「手話通訳者派遣」のシステムはしっかりとしておりますし、迅速かつ的確に対応していただいており、私たちソフトボール部にとっては心強いです。

また、ひたすら通訳をするだけでなく、われわれのチームの中に溶け込んで、通訳の傍ら、応援も兼ねて温かく見守っていただいております。ソフトボールに対する知識が少なくても、一生懸命に通訳者の役目をはたしている姿勢は大変素晴らしいし、改めて敬服いたします。

宇障連の「手話通訳者派遣事業」は、私たちソフトボール部にとっては必要不可欠であり、これからも利用したいと思っています

私たち、聴覚障害者が安心して利用できる「手話通訳者派遣事業」になるよう、ますますの充実と通訳者のみなさまのご活躍を祈念いたします。

つくしほーむ利用者から

県立盲学校で行っている日中一時支援（放課後支援型）事業（宇都宮市の事業委託）、「つくしほーむ」を利用する生徒の皆さんからの一言。

シーサー様にお願い事をすると必ずかなうのでうれしいです。

（小学部二年　かける）

みんなといっしょに遊べるのがうれしいです。

（小学部四年　木村　水咲）

お友達とじゃれ合ったり、パトロールに出るのが楽しいです

（小学部五年　水沼　良）

みんなといっしょにおやつを食べるのが楽しいです。

（小学部六年　たけひろ）

卓球や、いろいろなスポーツができて楽しいです。

つくしほーむの日がキャンセルになると、さびしいです。

（小学部六年　岩澤　蘭々）

メロディー盤を聞いたり、新幹線に乗るのが楽しいです。

（中学部一年　梅田　結衣）

学校からつくしほーむに帰ってくると、リラックスして、ゆったり過ごすことができます。

下級生とも交流できるので、つくしほーむに来るのが楽しみです。

（中学部一年　広瀬　由花）

つくしほーむは、みんなと仲良くできて、とても楽しいところです。支援員が親切です。

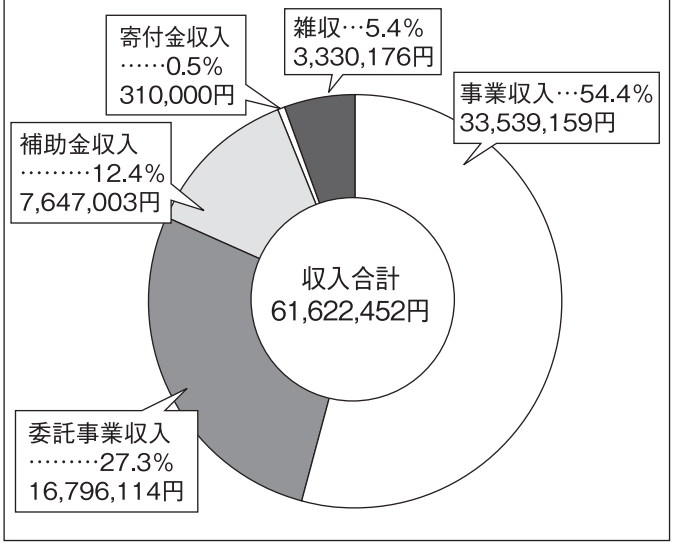
（中学部二年　本宮　隼輔）

つくしほーむは、今回紹介したほかに八人の利用者がいます。

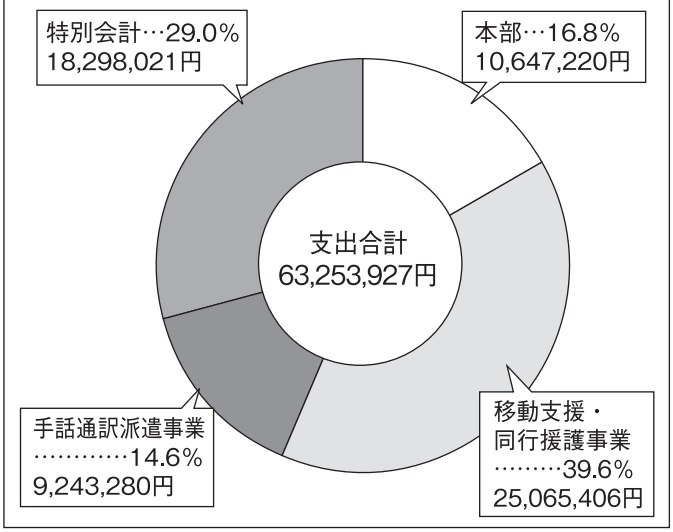
ほかのお子さんたちは、次号で紹介します。

平成２５年度　決　算　報　告

収入内訳



支出内訳



平成２６年度　宇都宮市障害者福祉会連合会役員

役職	氏名	部会
会長	麦倉　仁巳	肢体
理事	中村　富頼	肢体
〃	半田　江美	聴覚
〃	稲川　和彦	聴覚
〃	小池上　惇	視覚
〃	田中　雄二	視覚
〃	田村　正男	河内
〃	山崎　富子	父母
〃	南　範子	父母
〃	猪瀬　友夫	喉友会
〃	小杉美津江	学識
常務理事	久保　哲夫	事務局
監事	渡辺　昭治	肢体
〃	丸田シズ江	視覚
〃	数度　美幸	聴覚
〃	相原　節子	父母
〃	大塚　俊男	学識
評議員	山本　純一	肢体
〃	佐藤　紀夫	肢体
〃	山崎マサ子	肢体

役職	氏名	部会
評議員	原田アイ子	肢体
〃	古田土アサ子	肢体
〃	坂本　好夫	河内
〃	曽根　鐵也	河内
〃	田辺　静子	河内
〃	小山田由典	視覚
〃	小野　和良	視覚
〃	古川　ミチ	視覚
〃	岩井　恵	視覚
〃	新井　精孝	聴覚
〃	高梨　洋子	聴覚
〃	齋藤　幹治	聴覚
〃	渡邉けい子	聴覚
〃	大島　昭平	聴覚
〃	小森　和江	父母
〃	太田　幸子	父母
〃	鈴木　民子	父母
〃	塩谷　和子	父母
〃	市瀬　俊子	父母
〃	高橋　勝巳	喉友会

役職	氏名	現役職等
評議員	金田　貞夫	宇都宮市自治会連合会会長
〃	山口　建一	宇都宮市民生委員児童委員協議会会長
〃	松本カネ子	宇都宮市ボランティア協会会長
〃	川俣智枝子	宇都宮手話通訳者連絡会会長
〃	岡地　和男	宇都宮市社会福祉協議会事務局長

特別職

役職	氏名	現役職等
顧問	山口　哲明	宇都宮市社会福祉事務所長
相談役	川中子武保	宇都宮市保健福祉部長

苦情解決第三者委員

真田富美子	元県議会議員
鈴木　逸朗	前宇都宮市民生委員児童委員協議会会長

ボウリング大会

二月十一日、恒例の宇障連ボウリング大会が、今年もインターパークプラスワンにて開催されました。毎年、「別のボウリング場も利用してみてはどうか」との希望もありますが、このボウリング場はバリアフリーのため、肢体障害の方が利用しやすいことを優先で実施しています。

今回の参加者は七十七名、優勝は聴覚部会の堀内さん、準優勝は父母の会の占部さん、三位に喉友会の猪瀬さんでした。参加者は、マイボール、マイシューズ持参の実力者から、楽しく参加することが目的の方まで、様々ですが、一日楽しく過ごすことができました。

ボウリング大会の様子

事務局からのお知らせ

その１

工賃向上支援事業担当の芳士戸貢治さんが三月末をもちまして、退職いたしました。下請け役務の開拓や施設製品の販路拡大などでご活躍いただきました。ありがとうございました。

その２

平成二十四年度から三年間事務局長を務めてきました、柏倉宗男さんが三月末をもちまして、退任いたしました。在任中は事務局長として、宇障連の円滑な運営、特に同行援護事業の立ち上げにご尽力いただきました。ありがとうございました。

四月より、後任として久保哲夫事務局長が着任いたしました。新しい体制で、事務局一同頑張ってまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

その３

宇障連のリーフレットが、新しくなりました。

事務局のほか、市障がい福祉課、各市民センター等に配置する予定です。会員拡大等で必要な方は事務局までお問い合わせください。

また、新たに「わく・わくショップU」のリーフレットもできています。どうぞ、ご活用ください。

なお、それぞれのリーフレットとも点字版も作成しました。ご希望の方は、宇障連事務局まで、ご連絡ください。

《リーフレット２種》

連絡先　宇障連事務局
電　話　六三七－七七七一
ＦＡＸ　六三九－〇六六三

これからの行事予定

今年度は、一〇月四日～七日まで、第二七回全国健康福祉祭とちぎ大会「ねんりんピック栃木二〇一四」が開催されます。スポーツから文化的なものまで、さまざまな種目が県内各所で開催されます。

その関係で、県や市のイベント日程が変更になっています。

《7月》
26日(土)　宇障連野外訓練（佐野方面　とちぎ花センター、少年の日美術館）
《8月》
28日(木)　栃木県民福祉のつどい（宇都宮市文化会館）
《9月》
13日(土)　うつのみやふれあい文化祭（東コミュニティセンター）
《10月》
12日(日)　栃木県障害者スポーツ大会（県総合運動公園他）
24日(金)～25日(土)　栃木県障害者文化祭（とちぎ福祉プラザ）
《11月》
1日(土)　うつのみやふれあいスポーツ大会（屋板運動公園他）
23日(日)　宇都宮市民福祉の祭典（市総合福祉センター他）
《12月》
2日(火)　栃木県身体障害者福祉のつどい（とちぎ福祉プラザ）
20日(土)　ハッピーフェスティバル（コンセーレ）
《1月》
24日(土)　宇障連地域交流事業（姿川地区市民センター）
《2月》
11日(水)　ボウリング大会（インターパーク プラスワン）